

# 係留船の浸水、転覆、流出事故に注意

【平成29年7月】

- 大雨や台風などの影響により、係留中の船舶が浸水・転覆したり、係留索が切れ流出する危険性があります。荒天が予想される場合は、早めの対策を講じ事故防止に努めましょう。

## 係留中による事故防止対策

最新の**気象情報**を入手し、定期的な**係留状態の確認**を行いましょ  
「浸水・転覆」事故防止のため、必要に応じ**次の対策**を講じましょ

- **係留索の増強**  
係留索の増し取りや、潮汐を考慮した調整等を講じましょ
- **早目の陸揚げ**      ● **シートで覆う**      ● **重量物の取り外し**  
降雪や大雨が予想される場合は、早めの対策を講じましょ

### ▶ 作業時の注意事項

作業等を実施する場合は、海中転落に備え、**救命胴衣を着用**し、**複数名での作業**を心がけましょ

## ● 「海の安全情報」～最新の気象情報入手のために～

海上保安庁では、インターネットや電子メールで全国各地の灯台などで観測した**気象・海象**の状況、気象庁が発表する**気象警報・注意報**をはじめとした、海の安全に関する情報を提供しています

「海の安全情報」携帯電話用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>



「海の安全情報」スマートフォン用サイト  
<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



「海の安全情報」緊急情報配信サービス  
<http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



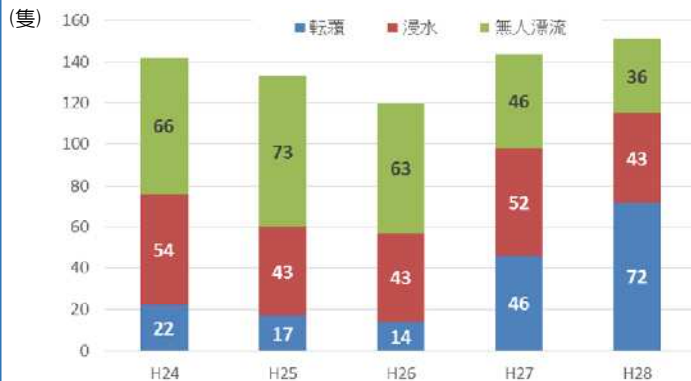
気象警報・注意報の例



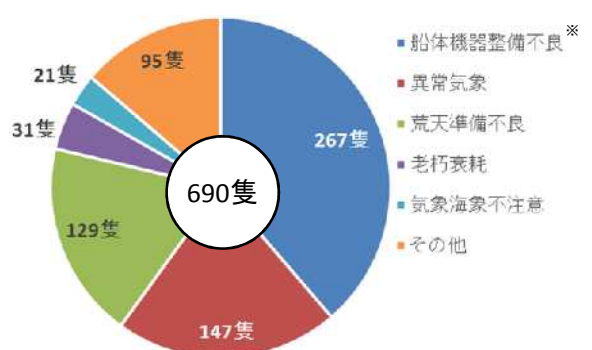
スマートフォン用サイト

## 過去の事故状況

【係留中の浸水、転覆、無人漂流事故隻数の推移】



【係留中の浸水、転覆、無人漂流事故の原因】



※船体機器整備不良・・・船体及び機器の点検、係留不備等

お問い合わせ



海上保安庁

〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3  
(安全対策課) 03-3591-6361

海の安全情報

検索